ハイブリッド式
集塵アダプター

トルネード Tornado NK-105

世界初！クリーナー不使用で 集塵率約90%達成！

※2009年1月時点、汎用アタッチメントとして。
105㎜カッターによるコンクリート切込作業の場合。(当社調べ)

NK-105
¥8,600
(ダストバッグ2枚入)

IDS 2009年度
IDSデザインコンペティション
技術賞受賞

オプション

ダストバッグ
(5枚セット)
¥4,500
複数枚を交換しながら切断すれば作業効率が上がります。

※T形定規別売

フットプレート
(近日発売予定)
より安定した切断作業が可能になります。

集塵カバー不使用の場合

トルネード Tornado の場合

簡単カッター交換システム

新開発のスライド式カッター交換システムを採用。
グラインダーを装着したままカッター交換が可能です。

ユニバーサルデザイン

接続部を交換するだけで、各メーカーのグラインダーに幅広く対応します。
※一部機種には対応しません。ご購入前によくご確認ください。

トルネードダクト

螺旋を描くように旋回した「トルネードダクト」を採用。前方視界を遮らず、持ち手の邪魔にもなりません。

仕様

型名	NK-105
カッター径	105㎜
切込深さ	5~23㎜
質量	約520g(本体)
対応機種 2009.3月時点のカタログ記載機種	日立工機：G10シリーズ/PDA-100H/PDH-100H マキタ：9533シリーズ リョービ：G-104Pシリーズ
ダストバッグ※粉塵廃棄目安	約3m

※コンクリート切込作業の場合。
作業量に応じて予めダストバッグを何枚かご準備頂くと作業効率が上がります。

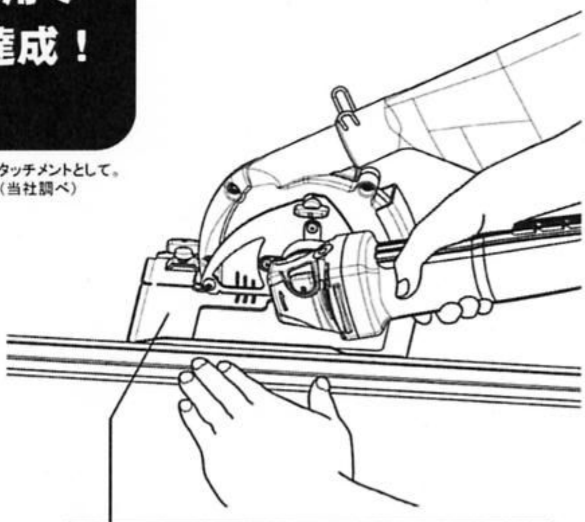
NAKAYA
JAPAN ORIGINAL TOOLS
http://www5d.biglobe.ne.jp/~nky/

製品改良のため外観及び仕様は予告なく変更することがあります。

ハイブリッド式 集塵アダプター トルネード Tornado 125mmカッター用 ※軟質系材料用

世界初！クリーナー不使用で 集塵率 約90% 達成！

※2010年2月時点、125mmダイヤモンドカッター用汎用アタッチメントとして。
新品125mmカッターによるブロック材切込作業の場合。（当社調べ）

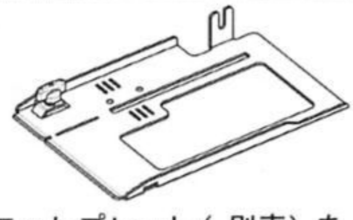


■耐熱性樹脂カバー採用

125mmカッター使用時に発生する
高温粉塵にも耐える耐熱性樹脂カバー採用！

■125㎜専用密閉構造

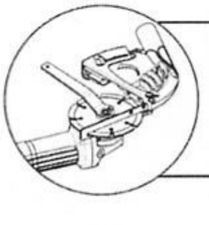
シリコン充填で密閉度を高め、
外部への粉塵漏れをシャットアウト！



フットプレート（別売）を
ご使用になればより安定した
切断作業が可能になります。

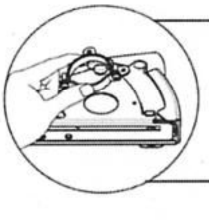
ハイブリッド集塵方式

95%超の完全に近い集塵作業を実現する
クリーナー接続も可能としたハイブリッド
集塵方式を採用してます。



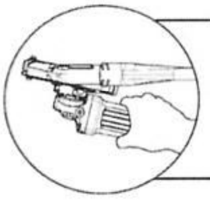
簡単カッター交換システム

新開発のスライド式カッター交換システムを
採用。グラインダーを装着したままカッター
交換が可能です。



ユニバーサルデザイン

接続部を交換するだけで、各メーカーの
グラインダーに幅広く対応します。
※一部機種には対応しません。ご購入前によくご確認ください。



トルネードダクト

らせんを描くように旋回した"トルネードダクト"
を採用。前方視界を遮らず、持ち手の邪魔にも
なりません。

型　名	NK-125
カッター径	125mm
対応被削材	軟質系材料（ブロック、レンガ等）
切込深さ	5～33mm
質　量	約520g（本体）
対応機種 2010.2月時点のカタログ記載機種	日立工機：G10シリーズ（G10B2除く）、 PDA-100H/PDH-100H マキタ：9533/GAシリーズ リョービ：G-104Pシリーズ
ダストバック粉塵廃棄目安	約2m

■トルネードは押し切り専用です。
ご使用になる場合には、切断進行
方向にご注意ください。

NAKAYA
JAPAN ORIGINAL TOOLS
http://ww5d.biglobe.ne.jp~nky/

ハイブリッド式 集塵アダプター トルネード Tornado NK-105 取扱説明書

このたびはハイブリッド 式集塵アダプター「 ト ルネード 」NK-105型をお買い上げ頂き誠にありがとうございました。
作業前に本取扱説明書及び関連工具の取扱説明書をよく お読みになり 、正しく 安全にお使いく ださい。
なお本取扱説明書は、いつでも見られる所に大切に保管してく ださい。

⚠ 警 告

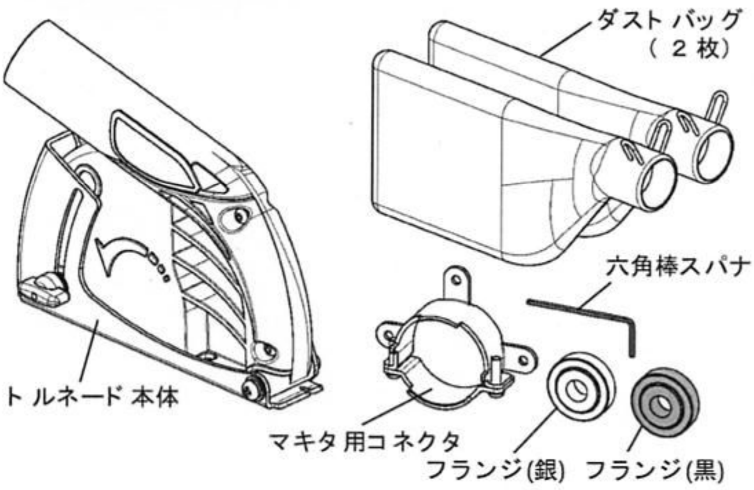
1. ご使用の際には保護メガネ、防じんマスク 、保護帽及び安全靴等の保護具を必ず着用してく ださい。
2. 本製品を乱暴に取り 扱わないでく ださい。
3. ご使用前に本製品に破損、亀裂及び変形等がないかをよく 点検してく ださい。これらの現象が認められたときは直ちにご使用を中止してく ださい。そのままご使用になりますとけがの原因となります。
4. 本製品にガソリン、シンナー、石油、灯油類等を付着させないでく ださい。
5. 切断ト イシでの金属及び非金属切断はしないでく ださい。切削火花で本製品が損傷します。

仕 様

型 名	NK-105
対応カッター	105mm、t1.5～2.2
切込深さ	5～23mm
質 量	520g（ 本体）
対応グラインダー （2009.3月時点の カタログ記載機種）	日立工機 G10シリーズ /PDA-100H/PDH-100H マキタ： 9533シリーズ リョービ： G-104Pシリーズ
ダスト バッグ 粉塵廃棄目安※	約3m毎

※コンクリート 切込作業の場合。作業量に応じて予めダスト バッグを何枚かご準備頂く と作業効率が上がります。

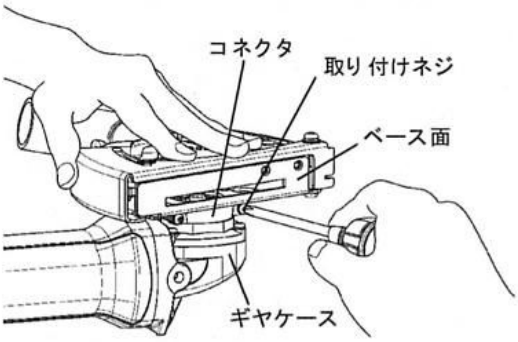
パッケージ内容



ディスクグラインダへの取り付け方

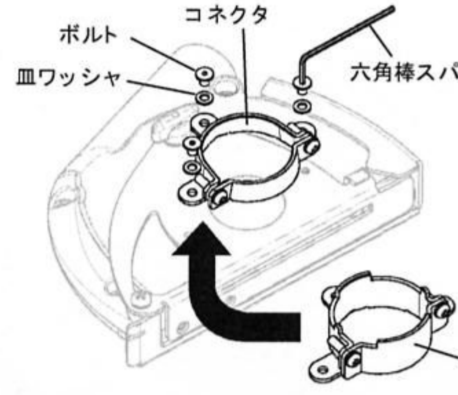
⚠ 警 告

本製品の取り付けは、使用するディスクグラインダのスイッチを必ず切り 、さし込みプラグを電源から抜いた後、確実に工具が停止していることを確認してから行なってく ださい。取り付けが正しく ないと、ディスクグラインダがはずれたりする等の不具合が生じ、けがの原因となります。



(1) ディスクグラインダに取り付けられているホイルガード を取り外す。
(2) コネクタ取り付けネジ(2本)を緩め、開放状態にする。
(3) 本体を上から押さえながら、ディスクグラインダのホイルガード 取付部にコネクタを取り付ける。
(4) ディスクグラインダのギヤケース部がベース面よりも出張らない様適切な角度に調整した上でコネクタ取り付けネジ(2本)を均等に締め付けて固定する。

注意： 取り付け後、ディスクグラインダに対し傾きや浮きが無いことを確認してく ださい。またガタやゆるみがないことを確認してく ださい。



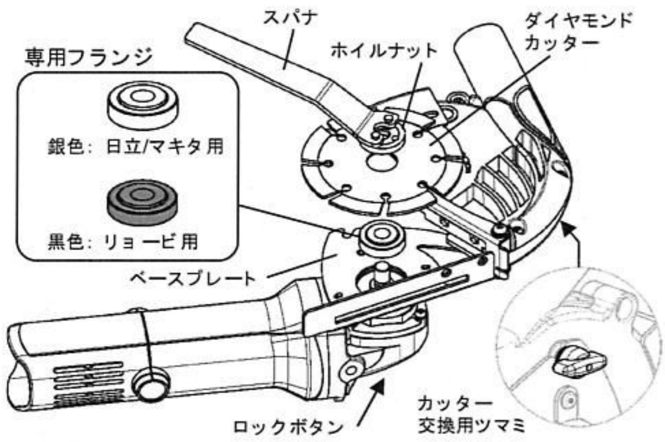
マキタ製ディスクグラインダをお使いの場合は、出荷時に装着されているコネクタを、本体に付属のマキタ用コネクタに交換する必要があります。

【 交換手順】
(1) 付属の六角棒スパナを用いて、ボルト および皿ワッシャ（ 各3 箇所）を緩め、コネクタを本体から取り外す。
(2) マキタ用コネクタを、(1)で緩めたボルト と皿ワッシャで固定する。

注意： ボルト の締め付けすぎにご注意く ださい。

裏面へ続く

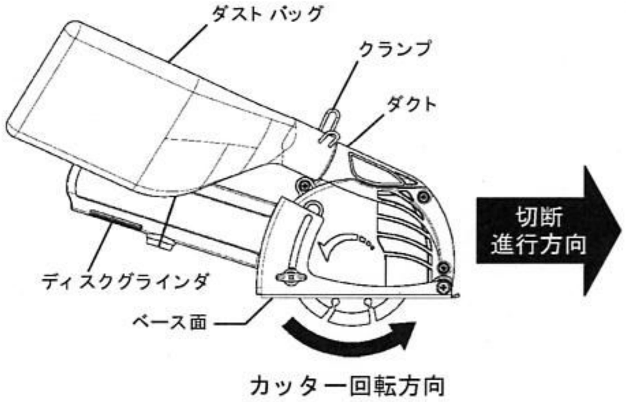
ダイヤモンドカッターの取り付け方



(1) カッター交換用ツマミを緩めベースプレートを引き出す。
(2) 付属の専用フランジをスピンドルにセットする。
日立工機・マキタ製ディスクグラインダ：銀色フランジ
リョービ製ディスクグラインダ：黒色フランジ
(3) ダイヤモンドカッターをフランジ上にセットし、ディスクグラインダに付属のホイルナットをスピンドルに装着する。
(4) ロックボタンを押してスピンドルを固定し、ディスクグラインダに付属のスパナでホイルナットを十分に締め付ける。
(5) ベースプレートを元の位置に戻し、カッター交換用ツマミを十分に締め付ける。
(6) ダイヤモンドカッターを軽く回せることを確認する。

注意: ダイヤモンドカッターが内部のゴム部品と強く接触し、回転させるのが困難な場合には、ディスクグラインダの装着状態を再確認してください。
接触状態が改善しない場合、ご使用をお止めください。

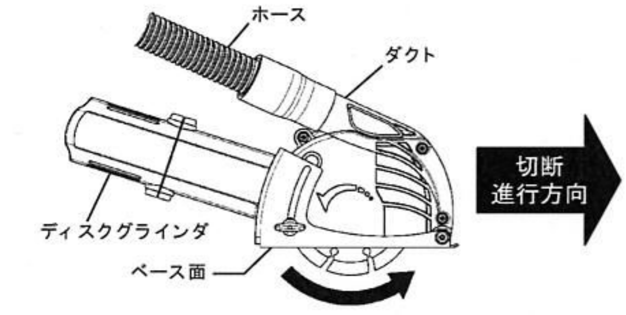
切断方法（自己集塵モードの場合）



(1) 付属のダストバッグのクランプを開き、ダクトの奥まで差込む。
(2) ベース面を被削材に密着させながら、グラインダを前方へ押し進めて切断を行なう。（引き切りは行なわないでください）
(3) 目安として3mほど切断したら、ダストバッグのファスナーを開き、内部に溜まった粉塵を廃棄する。

注意1: カッターの回転方向と切断進行方向が左図の状態である事を確認してください。方向を誤ると集塵効果が得られません。
注意2: 以下の場合には集塵能力が低下します。
① カッターの切込深さが被削材よりも大きい場合。
② 切味の落ちたカッターを使用した場合。
③ ベース面と被削材との間に隙間が生じた場合。
④ カバー内部のゴム部品が過剰に磨耗した場合。
⑤ ダストバッグに過剰に粉塵が堆積した場合。
注意3: 作業前に、ダストバッグのファスナーが確実に閉まっていることを確認してください。
注意4: ダストバッグは洗濯しないでください。

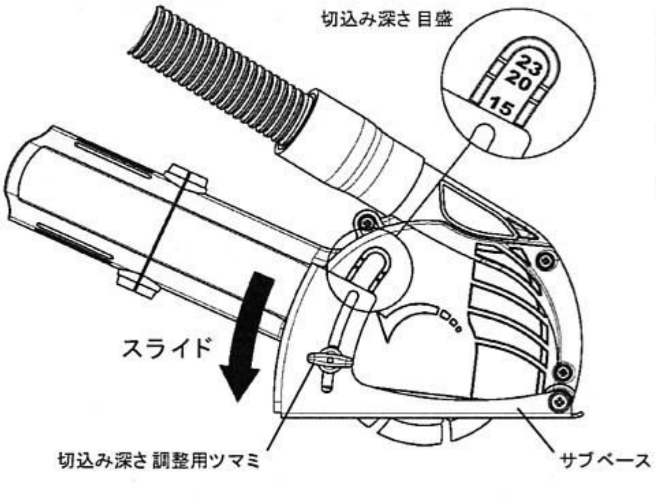
切断方法（強制集塵モードの場合）



(1) お手持ちの集塵機のホースをダクトに接続する。
(2) 集塵機の電源を入れ、吸引を開始させる。
(3) ベース面を被削材に密着させながら、グラインダを前方へ押し進めて切断を行なう。（引き切りは行なわないでください）

注意1: カッターの回転方向と切断進行方向が左図の状態である事を確認してください。方向を誤ると集塵効果が得られません。
注意2: ダクト径はφ34です。集塵機によってはそのまま接続が出来ない場合がありますので、必要に応じて集塵機に付属のアダプタ等をご使用ください。

切込み深さの調整方法



(1) 切込み深さ調整用ツマミを緩める。
(2) サブベースを切込み深さ目盛に合わせてスライドさせる。
(3) 切込み深さ調整用ツマミを十分に締め付ける。

注意1: 切込み深さを浅くした場合、自己集塵は出来ません。
必ず集塵機を併用してください。
注意2: 切込み深さ目盛はあくまで目安です。カッターが磨耗した場合などはこの限りではありません。

NAKAYA
JAPAN ORIGINAL TOOLS
株式会社ナカヤ http://www5d.biglobe.ne.jp/~nky/
N400192